



2023年2月7日

各位

会社名 加賀電子株式会社
代表者名 代表取締役社長 門 良一
社長執行役員
(コード番号：8154 東証プライム)
問合せ先 取締役 川村 英治
常務執行役員管理本部長
TEL 03-5657-0111

2023年3月期通期業績予想の修正（上方修正） および配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、最近の業績動向を踏まえ、2022年11月8日に公表しました2023年3月期通期連結業績予想を上方修正するとともに期末配当予想の増配修正を行うことを、下記の通り決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

2023年3月期 通期連結業績予想数値の修正（2022年4月1日～2023年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A) (2022年11月8日発表)	570,000	28,000	29,000	20,000	761.70
今回修正予想 (B)	585,000	29,500	30,000	21,000	799.78
増減額 (B - A)	15,000	1,500	1,000	1,000	
増減率 (%)	2.6	5.4	3.4	5.0	
(ご参考)前期実績 (2022年3月期)	495,827	20,915	21,456	15,401	576.46

<修正の理由>

2023年3月期第3四半期連結累計期間における当社グループ業績は、逼迫が続いていた半導体や電子部品の需給状況が徐々に緩和してきたことを背景に、主力の電子部品事業において、車載関連や医療機器をはじめ広範な業界向けに販売が高水準で推移しました。この結果、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益はいずれも社内計画を上回り、第3四半期連結累計期間としては過去最高を更新しました。

2023年3月期通期業績予想につきましては、半導体・電子部品の需給動向やウクライナ情勢、為替変動、新型コロナウイルスの感染状況など先行き予断を許さないことから、当第3四半期連結累計期間における業績動向のみ勘案して、前回公表しました2023年3月期連結業績予想数値を上表の通り修正いたします。

2. 配当予想の修正について

	年間配当金 (円.銭)		
	第2四半期末	期末	合計
前回発表予想 (2022年11月8日発表)		100.00 (普通配当 70.00) (記念配当 10.00) (特別配当 20.00)	200.00 (普通配当 140.00) (記念配当 10.00) (特別配当 50.00)
今回修正予想		120.00 (普通配当 70.00) (記念配当 10.00) (特別配当 40.00)	220.00 (普通配当 140.00) (記念配当 10.00) (特別配当 70.00)
当期実績	100.00 (普通配当 70.00) (特別配当 30.00)		
(ご参考)前期実績 (2022年3月期)	45.00 (普通配当 40.00) (特別配当 5.00)	75.00 (普通配当 40.00) (特別配当 35.00)	120.00 (普通配当 80.00) (特別配当 40.00)

<修正の理由>

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営上重要な施策の一つとして位置づけ、長期的視点に立った財務体質と経営基盤の強化に努めるとともに、連結配当性向 25%~35%を目安に、連結業績に鑑みながら株主の皆様に対する安定的かつ継続的な配当の維持を基本方針としております。

上述の通り、2023年3月期通期連結業績の利益計画において前回予想を上回る見通しとなりましたので、期末配当につきましては、前回予想の1株当たり100円に特別配当金20円を更に積み増して、1株当たり120円に増額修正いたします。

これにより、既に実施しました第2四半期末配当金100円と合わせた年間配当金は1株当たり220円となり、前期実績から100円増配となります。また、連結配当性向は27.5%となる予想です。

(注) 上記の予想につきましては、当社が発表日現在において入手可能な情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上